

## 第5学年

# 書くこと③

目的に応じた小見出しを作り、自分の考えと区別して説明する文章を書くこと

### つまずきの実態

～こんな児童の姿が見られませんか？～

目的に応じた小見出しを作り、その内容を説明する文章を自分の考えと区別して適切な資料を入れながら書けない。

和菓子に込められている願いや食べる日、和菓子の種類など目的に合った具体的な内容を選ばず、小見出しに沿った説明が書けない。

適切な資料を選べない。

す。られては願いに食へます。和菓子に年、中行事があるときと結びついているので、和菓子は年中行事のもの節句に食べる

キーワードを使って小見出しが書けない。

自分の考えを書き、願いの中身が書けていない。

### 実践の概要

単元名

「和の魅力リーフレット」を作ろう

『和の文化を受けつぐー和菓子をさぐる』東京書籍

目標 集めた情報を用いて、和の文化の魅力を表した小見出しとその説明が入った「和の魅力リーフレット」を書く。

内容

- 和の魅力を見つけ、その魅力をまとめたリーフレットを作成するという単元の見通しをもつ。
- 魅力のを見つけ方、リーフレットの書き方を学ぶ。
- リーフレットを交流し、単元を振り返る。

### 学習内容の系統と各学年に見られるつまずき

学習内容 (単元名)		つまずきの実態
第6学年	自分の投書を新聞に投稿しよう	自分の主張に沿った理由とその理由につながる根拠が書けない。
第5学年	「和の魅力リーフレット」を作ろう	目的に応じた小見出しを作り、その内容を説明する文章を自分の考えと区別して適切な資料を入れながら書けない。
第4学年	広告大賞を目指して、夢の〇〇商品の広告を作ろう	2つの文章を読み取り、それぞれの意図や目的による違いが挙げられない。
第3学年	理由がわかるように書こう	自分の考えたこととその理由を整理し、順序立てて書くことができない。
第2学年	絵を見てお話を作ろう	場面がつながるように、伝えたい事柄を決められない。
第1学年	のりものかるたをつくろう	調べたことから、学習のめあて(役目・つくり・できることを意識して書く)に則した伝えたい内容が決められない。

### 単元末の目指す姿

- 本文全体からキーワードを見つけ出し、小見出しが書けるようになる。
- 小見出しに沿った内容について、目的に合った具体的な説明や適切な資料を入れながら文章を書くことができる。

## つまづき解消に向けた指導の工夫 ①

読み取った和菓子の魅力を板書で整理し、キーワードから小見出しを作り、グループで吟味する活動を取り入れる。

活動のねらい▶ 文全体からキーワードを見つけ、目的に応じた小見出しを書くことができる。

### ここがポイント

和菓子の魅力のを見つけ方とその理由の述べ方、キーワードのを見つけ方（何度も出てくる言葉、題名と関連のある言葉、問いに対する答えの段落に出てくる言葉）を事前に指導することで、「・・・和菓子」の言葉で作った小見出しをグループで吟味する際、どの言葉を使えばよいのか考えられるようにする。

### 授業の様子

年中行事という言葉が何度も出てきたね。

願いがこめられていることは魅力だけど、小見出しでなく説明で書いたらいいかなあ。

答えの段落に「年中行事」「茶道」という言葉があるよ。

#### (期待される児童の姿)

自分が和菓子の魅力だと思った理由を明確にしてから交流することで、キーワードを見つけやすくなり目的に応じた小見出しを作ることができるようになる。

## つまづき解消に向けた指導の工夫 ②

小見出しに沿って説明する内容や資料はどのようなものが適切か話し合い、自分のリーフレットにいかすようにする。

活動のねらい▶ 小見出しに沿った説明を自分の考えと区別し、目的に合った内容や適切な資料を入れながら書くことができる。

### ここがポイント

事前に下記のような文章や資料について全体で比較させることで、どんな説明の文章や資料が良いのか、考えられるようにする。

- 感想や考えが書いてある文と小見出しの説明が書いてある文。
- 表や写真など資料を効果的に使っているものと無いもの。

### 授業の様子

この具体例と写真を入れて説明しよう。

歴史の説明は年表を入れるといいな。

#### (期待される児童の姿)

説明する内容や資料について話し合うことで、小見出しに沿った内容や資料を考えながらリーフレットを作ることができるようになる。